



大畑小だより

第4号

入吉市立
大畑小学校

文責：永田

東熊会 会員による 里帰り講話

「東熊会会員による里帰り講話」は、熊本県教育委員会の事業です。東熊会（首都圏在住で熊本県出身の企業役員及び企業役員経験者で構成する任意の親睦団体）の会員を講師として派遣し、子供たちのためのキャリア教育の環境として行われます。県内でも小中高合わせて20校程度しか対象に選ばれません。7月4日（木）、本校には、旧上村出身の蓑茂壽太郎先生（東京農業大学名誉教授）にお越しいただき、5・6年生を対象に、ふるさとが夢を叶えるエネルギーになることや、夢を実現するために必要なことについて話していただきました。



芸術体験

文化庁が行う事業を活用して、7月5日（金）に3～6年生を対象とした書美術の体験を行いました。講師は高木聖雨先生（全国書美術振興会理事長）といい、御自身で製作されるのはもちろんのこと、書に関する本などにも多く関わっていらつしやる方です。最初に漢字やひらがなの成り立ちを説明していただき、そして、実際に書く様子を見せていただきました。子供たちは先生の書かれる姿に、すっかり見入っていました。その後、子供たちも学んだことを生かしながら書美術を体験しました。大変貴重な時間となりました。



大畑小のよい風土

左の写真は、6年生が朝の読書の時間に下級生の教室で読み聞かせを行っている様子です。本校の上級生は、全校集会や委員会活動などでも、リーダーシップを発揮して活躍しています。休み時間にも下級生の世話をしている姿をよく見かけます。コロナ禍で子供たちの、特に縦の関係が希薄になったとも言われますが、大畑小はそんなことはありません。上級生が下級生の手本になる姿、下級生が上級生を慕う姿があります。大畑小のよい風土や伝統を、大切にしていきたいと思えます。



学校教育目標
夢や目標に向かって 仲間とともに
主体的に学ぶ 子どもの育成
『令和6年度の合言葉は「つなげる」』

楽しい夏休みを

7月20日（土）から夏休みに入ります。けがや病気には十分気を付けて、学校ではできないことを経験し、楽しい思い出がいっぱい残る夏休みにしてほしいと思います。おかげさまで1学期は、大きな事故等なく終えることができました。保護者の皆様、地域の皆様、本校教育活動への御理解と御協力に心から感謝申し上げます。



全校体育
みんなでストレッチ



【懐かしの学び舎】
矢岳小学校
（『郷土の歴史を語る学校写真集』より）